

コンクリート路面工の施工は無し。

（別表１）針広混交林化作業道出来形管理基準

（別表２）針広混交林化作業道品質管理基準

　 ■セメント・コンクリート　　製造会社の試験成績表による。

　　　１　スランプ試験

　　　　(1)　規格値

　　　　　　・スランプ５cm以上８cm未満：許容差±1.5cm

　 ・スランプ８cm以上18cm以下：許容差±2.5cm

　　　　　・スランプ2.5cm：許容値±1.0cm（コンクリート舗装の場合）

　　　　(2)　試験基準

　　　　　　・荷卸し時

　　　　　　・１回／日及び荷卸し時に品質変化が認められた時

　　　　(3)　摘要

　　　　　　・１工種当たりの総使用量が50㎥未満の場合は、１工種１回以上。

　　　　　　・レディーミクストコンクリート工場（ＪＩＳ表示認定工場）の品質証明書のみとすることができる。

　　　２　圧縮強度試験

　　　　(1)　規格値

・１回の試験結果は、指定した呼び強度の85％以上であること。

　　　　　　・３回の試験結果の平均値は、指定した呼び強度以上であること。

　　　　(2)　試験基準

　　　　　　・荷卸し時

　　　　　　・１回／日

なお、テストピースは打設場所で採取し、１回に６本（σ７…３本、σ28…３本）とする。

　　 (3)　摘要

　　　　　　・１のスランプ試験に同じ。

　　　３　空気量測定

　　　　(1)　規格値

・±1.5％

　　　　(2)　試験基準

　　　　　　・荷卸し時

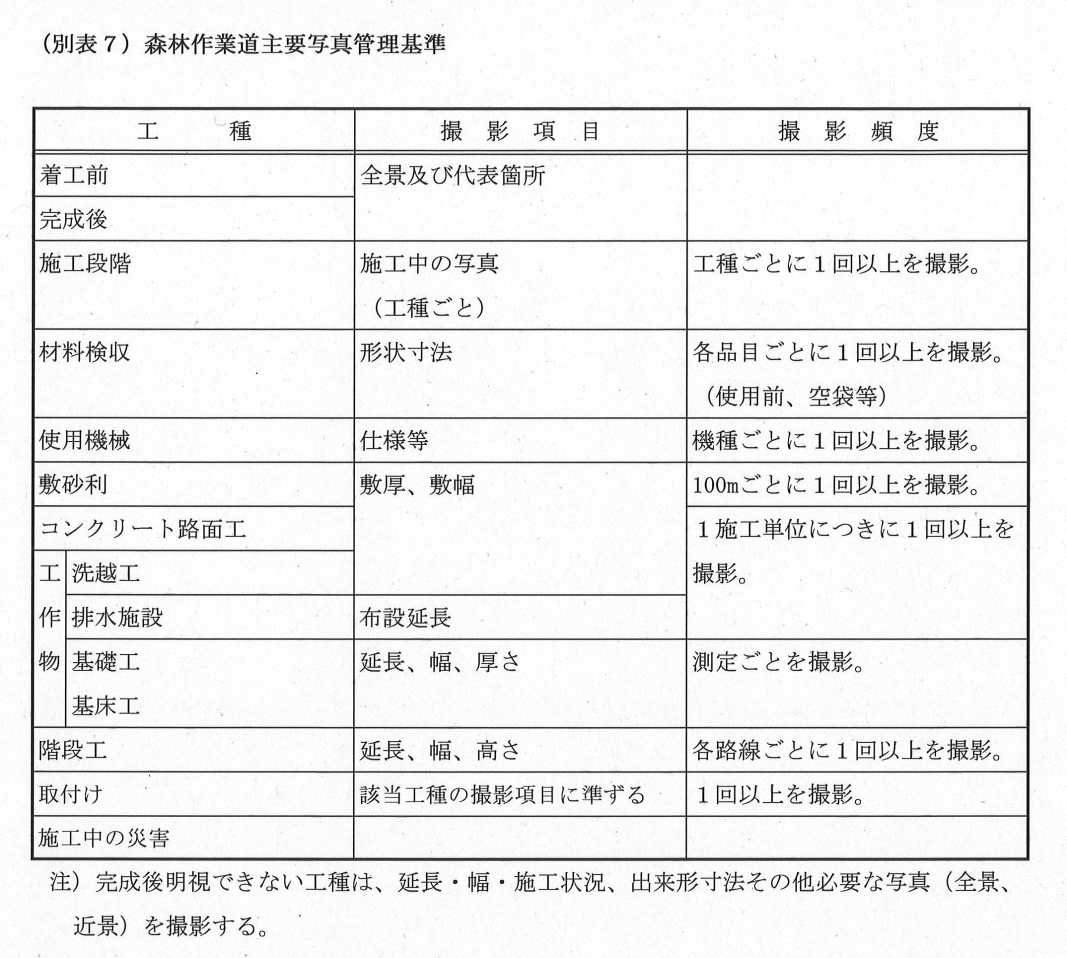
　　　　　　・１回／日

　　　　(3)　摘要

　　　　　　・１のスランプ試験に同じ。

■路盤材及び安定処理材は、生産者等の試験成績表による。

　■製品等（二次製品）は、生産者等の試験成績表による。



原則同一構図

（別表３）針広混交林化作業道写真管理基準

写真撮影に当たっては、次に掲げる項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるように被写体とともに写し込まなくてはならない。

　ア　事業名（針広混交林化事業）

　イ　事業内容（路網整備）

　ウ　工種名

　エ　測点（位置）

　オ　設計寸法

　カ　実測寸法

　キ　略図